

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 9 月 20 日 (2007.9.20)

【公開番号】特開 2002-239712 (P2002-239712A)

【公開日】平成 14 年 8 月 28 日 (2002.8.28)

【出願番号】特願 2001-36174 (P2001-36174)

【国際特許分類】

**B 2 2 D 19/00 (2006.01)**

**B 2 2 C 23/00 (2006.01)**

【F I】

B 2 2 D 19/00 Z

B 2 2 C 23/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 6 日 (2007.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 金型のボア部にリング状の金具を嵌装するためのロボット先端の金具装着ヘッドであって、前記金具が嵌合状態でセットされる本体部と、セットされた金具の側面を押圧保持するクランプ部と、セットされた金具の後面を押圧可能な押圧部と、この押圧部材に振動を与えることの出来る振動器を備え、前記本体部の先端には、前記金型のボア部前面の凸部または凹部に嵌合して位置決め可能な凹状または凸状の位置決め部が形成されることを特徴とする金型装着ヘッド。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の金型装着ヘッドにおいて、前記押圧部材は本体部の外面に沿って進退動自在とされていることを特徴とする金型装着ヘッド。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の金型装着ヘッドにおいて、前記押圧部材にはクランプシリンダと振動器が取り付けられ、前記本体部にはロボットアームに結合される基板が取り付けられ、この基板に前記押圧部材を本体部に沿って摺動させるエアシリンダが取り付けられていることを特徴とする金型装着ヘッド。

【請求項 4】 請求項 1 に記載の金型装着ヘッドにおいて、前記クランプシリンダと振動器は本体部を中心として上下に配置され、前記エアシリンダは本体部を中心として左右に配置されていることを特徴とする金型装着ヘッド。